



講座スタート!

まちとつながる仕事をつくる!  
文京社会起業講座 **参加者募集!**

文京ミ・ラ・イ対話 第1セッション  
「見えてきた地域課題」掲載!  
「プロジェクト登録」制度のお知らせ!

## まちとつながる仕事をつくる! 文京社会起業講座

「地域に役立つ仕事をしたい」「もっとビジネスで社会に役立ちたい」……  
そんな思いを持つ方が文京区というフィールドで、新しい事業を地域の中で共に考え、つくるための講座が始まります! [▶詳細は裏面へ](#)

新しい仕事のつくり方を学びたい方へ!

文京区×東京大学  
産学連携本部  
ソーシャルイノベーション公開シンポジウム

参加無料

### 「社会の変化は、新しい仕事を求めている!」

目の前の課題をビジネスチャンスにするオープン・イノベーションの実践手法

9月13日(金) 18:45~21:00

会場 東京大学 福武ホール  
定員 100名(抽選)

<プログラム>

- 第1部「変わる社会が新しい仕事を生み出す」
- 第2部「文京区、東京大学からの挑戦」

Guest >>

まち暮らしを支える ビジネスを創る	働く意味を伝える 人材ビジネスを創る	大学と社会を結ぶ 産学連携に挑む	
			第2部コーディネーター 菅原 岳人 東京大学 産学連携本部 助教
影山 知明 クルミドコーヒー店主 ソーシャルベンチャーパートナーズ 東京ファウンダー	ナカムラ ケンタ 日本仕事百貨代表 株式会社シゴトヒト代表取締役	各務 茂夫 東京大学 教授 産学連携本部 イノベーション推進部長	総合ファシリテーター 広石 拓司 エンパブリック代表

地域活動のスキルを学びたい方へ!

### 地域活動応援講座

コミュニティ運営スキルを、  
体験型講座で学ぶ!

参加無料

1回のみ参加も歓迎です

話し合いを効果的に行うための

#### ファシリテーション講座

9月26日(木) 18:45~

【会場】文京シビックセンター会議室 【定員】40名(抽選)

講師 >> 広石 拓司 (エンパブリック)

自主的な参加を促す 参加者が満足し、

#### 継続するプロジェクト運営のコツ

10月10日(木) 18:45~

【会場】文京シビックセンター会議室 【定員】40名(抽選)

地域課題解決を事業化したい方へ!

### 社会起業アクション・ラーニング講座

全7回

地域課題の解決から継続・発展するビジネスを、地域でアクションしながら生み出していく講座です。

- アクション・プランニング編 地域課題解決の事業化計画をつくります
- コミュニティ・チャレンジ編 地域で実際に事業モデルを試行し、事業の実現可能性を検証します

10月24日(木)~2月27日(木)の期間で7日間 夜間または午後

【会場】文京シビックセンター会議室ほか 【定員】20名 ※応募者多数の場合、エントリー書類での選考を行います

【参加費】4,000円(全7回セット)

講座コーディネーター  
広石拓司(エンパブリック)

# 文京ミ・ラ・イ対話 「見えてきた地域課題」

文京区の未来を考える対話（文京ミ・ラ・イ対話）第1セッション「地域課題を知る」を、7月に、3つの重点テーマそれぞれについて開催しました。対話の場のレポートは特設サイトにて掲載しています。ここでは、対話の場で出されたご意見をもとに、見えてきた地域課題を紹介します。



## 家庭を支えるご近所力

～家族構成の変化に対応するには？

**知り合う つながる**

- 子育て世帯は地域とつながるきっかけがあるが、単身世帯、子供のいない世帯、子育て後の世帯などがコミュニティに入る機会が少ない。
- 区報やチラシなどで地域情報を載せても、関心を持って取りに行く人は決まっている。自分から取りに行かない人は、地域から「見えない」存在となり、日常及び非常時のサポートも難しい。
- 自分の10年後の暮らしなどを描けていないため、近い将来への備えができていない人が少なくない。

**支え合う**

- 共働き世帯、特に帰りの遅い世帯の子どもの保育時間外、学童時間外、放課後のサポートが求められている。(例 近所で子どもを預かる仕組み、放課後地域のクラブ活動など。)
- 「見守られる」「世話される」姿勢が嫌で、周りにヘルプが出せない人も多い。(弱者扱いしないで助け合える仕組みが必要。)
- ヘルスケア/介護予防が自発的に参加できるものになっていない。(介護予防の筋トレなどを楽しいものとするには?)

**催す!**

- 地域への思いを持っている人が参加したり意志表明したりする機会が少ない。
- 既存の地域活動には、担い手が高齢化しているものも多い。
- 高齢者の知恵や経験を活かす場が少ない。ボランティアや趣味以外の社会参加の仕組みがもっと必要。

**私にも、できることって?**

**知らせる**

**参加のきっかけづくり**

- 新しく区民になった人が既存の地域スポーツ団体に参加するきっかけを得づらい。
- 野球、サッカーなど既存のものだけでなく、生活の中で身体を動かせる機会をつくる。(ガーデニング、スポーツゴミ拾いなど。)
- 放課後の時間など、子供たちを引き受けられるスポーツクラブがあれば、親は助かる。

**みんなでつくる**

- 楽しさをプラスするために、スポーツ以外の好きなもの(歴史、ショッピング等)を組み合わせるとは。
- 忙しい30代—40代が参加しやすい仕組みが必要。
- スポーツをする人だけでなく、観る人、運営に協力する人も増やす取り組みが必要。
- 地域に興味や趣味が合う仲間づくりのきっかけがない。
- 地域でスポーツを盛りあげる!

**みんなで作る**

- (親や地域の大人のお勝立でなく)子供たちが自ら企画・運営する活動を増やすべき。
- スポーツ指導やイベント、教室の企画・内容が決まったものになり、新しいアイデアを取り入れられていないことがある。
- 大学、学校、企業等と連携してスポーツに取り組み、施設も利用できる仕組みがほしい。

**ほんとかいたしたい!**

## まちの資源を活かした地域ブランディング

**つながる**

- エリア毎に、新しく区民になった人、古くから住む人、在勤・在学者など多様な人が地域の歴史やイベント、交流機会を知る視点がほしい。
- 地域コミュニティ、企業、大学、社寺、NPOなど活動が色々あるのに、一つになって活動するという仕組みがない。
- 観光ではなく、住む人にとって意味のある地域ブランディングが必要。(住みやすいまちに、自然に人が集まる。)
- 情報発信、お店リニューアルなど、新しい要素が取り入れられた商店街にしたい。
- 意欲のある人が商店街で活躍できる仕組みがほしい。

**住みたいまちをつくる**

**商店街を盛りあげる**

- 「坂」は文京区の特長的な資源なのに活かされていない。坂をキーワードに地域の人がつながることができないか。
- 「坂」は文京区の特長的な資源なのに活かされていない。坂をキーワードに地域の人がつながることができないか。
- 「坂」は文京区の特長的な資源なのに活かされていない。坂をキーワードに地域の人がつながることができないか。

**まちの資源を活かす**

- 街の歴史や記録などの情報アーカイブがないため、まちの資源に関する情報を新しく区民になった人が知ることができていない。
- 「住んでいる人がすごい(知恵や経験が豊富)」のに、その方たちと一緒に話す場や、その知恵や経験を地域の人が学ぶ機会が少ない。

**どうしたら解決できる?**

## いよいよ9月に課題の解決策を考えます!

年間を通した対話の流れ

- 第1セッション「地域課題を知る」(7月)
- 第2セッション「解決策を考える」(9月)
- 文京社会起業講座、プロジェクト支援での議論、試行
- 第3セッション「解決策を深める」(来年1月)

こちら▼ 表面をご覧ください

### 文京の未来を考える対話の場(文京ミ・ラ・イ対話) 第2セッション「解決策を考える」

詳細・申込みは特設サイト(bunkyo-sip.jp)から

開催日	場所	テーマ
9月8日(日) 14:00~16:30	シビックセンター 5階 A、B会議室	家庭を支えるご近所力 ～家族構成の変化に対応するには？
9月18日(水) 18:45~21:00	シビックホール 会議室1、2	スポーツから始まる コミュニティづくり
9月20日(金) 18:45~21:00	シビックホール 会議室1、2	まちの資源を活かした 地域ブランディング

第1セッションの対話で出された課題をもとに、解決策のアイデアを出し合う対話を行います。地域課題の解決に取り組みたい方、NPOや会社で取り組まれている方、アイデアのある方、ぜひご参加ください。

解決策のアイデアからアクションが生まれたら「プロジェクト登録」へ!

地域課題解決のための活動を始めている方、これから始める方を対象に、「プロジェクト登録」制度を設けています。9月上旬に募集要項、登録用紙を特設サイトに掲載し、9月下旬～10月上旬に登録受付を予定しています。登録されたプロジェクトには事業を継続、発展させるためのサポートがあります。

プロジェクト登録についての説明会を開催します。  
開催日時(予定)  
9月18日(水) 午前  
9月27日(金) 午後  
※詳細は特設サイトに掲載します。



一まちとつながる仕事をつくる！文京社会起業講座一

# 文京区×東京大学

産学連携本部  
ソーシャルイノベーション公開シンポジウム

## 「社会の変化は、新しい仕事を求めている！」

目の前の課題をビジネスチャンスにするオープン・イノベーションの実践手法

この20年で、社会や地域の様子は大きく変化してきました。変化は新しい課題を生み落します。その課題を嘆くのではなく、課題に共に取り組むことで画期的な解決策やそこに眠る事業の芽を見つけ、育てていく。そのようなオープン・イノベーションの手法で、新しい仕事を生み出すには、どうしたらいいか？共に考えるシンポジウムを開催します！

第1部では、ベンチャーキャピタリストでありながら、西国分寺での地域カフェや多世代型シェアハウスの経営を通して新しい経済を探る影山さん、生きるように働く人の求人サイト「日本仕事百貨」を立ち上げ経営するナカムラさん、大学と社会の関係が変化した中で、産学連携の仕事に取り組む各務教授の3名からお話を伺い、これからの仕事について考えます。第2部では、文京区や東京大学から新しい事業に挑戦する方たちを紹介します。

Guest

**影山 知明** クルミドコーヒー店主  
ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京ファウンダー

1973年西国分寺生まれ。愛知県岡崎市育ち。東京大学卒業後、McKinsey&Companyを経て、独立系ベンチャーキャピタルを共同創業。2008年、生家を建て替えて「住む×働く×お店× commons ベース」の多世代型シェアハウス、マージュ西国分寺をオープン。1階にカフェ、クルミドコーヒーを開業。西国分寺をフィールドに、開かれた場づくりから一人一人が「いきる」社会づくりに取り組む。ミュージックセキュリティーズ株式会社取締役。「シェアする暮らしのポータルサイト」代表。地域通貨「ぶんじ」企画メンバー。

**ナカムラケンタ** 日本仕事百貨代表  
株式会社シゴトヒト代表取締役

1979年東京生まれ。明治大学建築学科卒。生きるように働く人の求人サイト「日本仕事百貨」を企画運営。「シブヤ大学しごと課」のディレクターや「みちのく仕事」の編集長も務めている。最近はグリーンズとともに東京の真ん中にまちをつくるプロジェクト「リトルトーキョー」をスタート。著書「シゴトとヒトの間を考える(シゴトヒト文庫)」。

**各務 茂夫** 東京大学 教授  
産学連携本部 イノベーション推進部長

1982年一橋大学商学部卒業、スイスIMEDE(現IMD)経営学修士(MBA)、米ケースウェスタンリザーブ大学経営学博士。ボストンコンサルティンググループ、戦略コンサルティング会社創業パートナーなどを経て、2002年9月東京大学大学院薬学系研究科教員に。04年5月、東京大学産学連携本部教授に就任。(株)東京大学エッジキャピタル監査役も務める。学生起業家育成プログラム「東京大学アントレプレナー道場」を05年度から主催。

## 地域活動応援講座 コミュニティ運営スキルを、体験型講座で学ぶ！

### 話し合いを効果的に行うための ファシリテーション講座

地域課題を共に考え、アイデアを出し、チームをまとめ効果的に運営するには話し合いを効果的に行う「対話」の技術が不可欠です。対話や会議、イベント運営を効果的なものとする対話の守り立て役「ファシリテーター」のノウハウを学んでみませんか？

### 自主的な参加を促す 参加者が満足し、継続するプロジェクト運営のコツ

「仲間をどうつくる？広げよう？」「忙しい人の参加率を高めるには？」「リーダーの負担を大きくしないためには？」・・・これらは地域活動やプロジェクトを行うと、いつもぶつかる課題です。参加者の主体性を大切に参加を促し、プロジェクトを運営していくノウハウを学びませんか？

## 社会起業アクション・ラーニング講座 全7回

地域課題の解決から継続・発展するビジネスを、地域でアクションしながら生み出していく講座です。

地域課題の解決を継続・発展できる事業としていくために、事業計画を作成すると共に、試行やアクションを行いながら実践力を身につけていく連続講座です。実際にアクションを始めたい参加者を、エントリーシートをもとに選考します。

#### ●対象者

- ・自分の経験や思いを活かして事業を実現したい方
- ・NPOで取り組んでいる活動を、事業として発展させたい方
- ・区によるプロジェクト支援の対象となることを希望する方

#### ●全日程に参加することを原則とします

- 事業テーマは自由ですが、文京区新たな公共の重点3テーマを対象とするものを優先します。また、9月に開催される文京ミ・ラ・イ対話 第2セッション「解決策を考える」に参加するなど、地域ニーズを踏まえているものを、選抜にあたって優先します

#### <日程>

#### I. アクション・プランニング編

- ①10月24日(木)18:45～21:00 地域課題解決を事業とする発想と手法
- ②11月7日(木)18:45～21:00 プロジェクトの事業計画をつくる
- ③11月14日(木)18:45～21:00 事業計画の中間発表

#### II. コミュニティ・チャレンジ編

小規模な試行を自ら実践し、ニーズ把握や実現可能性を検証します。

- ④11月28日(木)18:45～21:00 ステークホルダーミーティング活用法
- ⑤12月15日(日)13:00～16:30 メンター・ミーティング
- ※1月 文京ミ・ラ・イ対話 第3セッション「解決策を深める」参加
- ⑥2月11日(火・祝)13:00～16:30 公開プレゼンテーション
- ⑦2月27日(木)18:45～21:00 今後の事業化に向けて

■公開シンポジウム 総合ファシリテーター  
地域活動応援講座 講師  
社会起業アクション・ラーニング講座コーディネーター

**広石 拓司** (株式会社エンパブリック代表)

文京区・根津にあるエンパブリックにて新しい事業を生み出すコミュニティ・マネジメントや社会起業家の育成に取り組む。高校生からシニア世代まで、全国で年間200本超のワークショップを行い、のべ約5000人が参加。慶應義塾大学総合政策学部、立教大学大学院などの講師も兼任。



「プロジェクト登録」を  
9月から開始予定！

文京社会起業講座でアクションを立ち上げた方は「プロジェクト登録」でサポートしていきます！

### 詳細・申込みは特設サイトから

「文京ソーシャルイノベーション・プラットホーム」

[bunkyo-sip.jp](http://bunkyo-sip.jp)

Facebook, twitter, メールマガジンにも情報を掲載しています

新たな公共プロジェクト事務局：



文京区

empublic

株式会社エンパブリック

印刷物番号 D0513020

■発行：文京区 新たな公共プロジェクト事務局  
■お問い合わせ先：文京区 区民部区民課 協働推進担当  
TEL 03-5803-1167 FAX 03-5803-1340  
mail b-sip@city.bunkyo.lg.jp